

トヨタオートモールクリエイト 平成最後の年に「過去最高」「4年連続前年超え」など 多くの営業記録を更新！

株式会社トヨタオートモールクリエイト(愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番地12 グローバルゲート8階、代表取締役社長:河合 利夫)では、運営する2つのショッピングセンター、カラフルタウン岐阜(岐阜県岐阜市柳津町丸野三丁目3番6号、プレジデント:市野 和之)およびトレッサ横浜(神奈川県横浜市港北区師岡町700番地、プレジデント:栗原 郁男)の両施設において、来場者数・売上など複数の項目で過去最高を記録するなど、2018年度(18年4月～19年3月)を好調に締めくることができました。

会社全体としては、ショッピングセンター事業において、年間来場者数が前年比100%の2,283万人、売上高は同101%の428億円となり、来場・売上ともに4年連続で過去最高記録を更新いたしました。一方のオートモール事業においても、新車受注台数が6,689台で過去2番目となり、累計では80,000台を突破、車検やメンテナンス等のサービス入庫台数は159,042台で過去最高を記録いたしました。

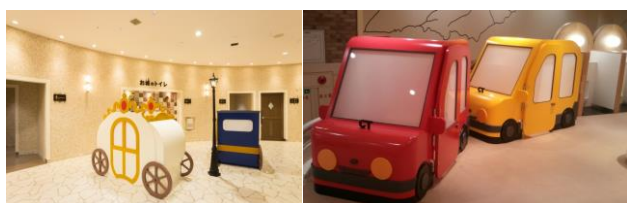
※オートモール・・・当社が岐阜、横浜、埼玉、大阪で運営する、トヨタ車・ダイハツ車販売店の集合体の総称。

事業所別では、カラフルタウン岐阜において来場者数が前年比101%の815万人、全館売上は同100%の154億円、専門店売上は同101%で過去最高の98億円となり、当社が指標としている3項目全てにおいて4年連続前年超えを達成することができました。

2015年度以降、3年連続で実施したリニューアルが奏功し、「ジョーシン」や「アカチャンホンポ」などの大型店が好調で来場・売上ともに大きく牽引したほか、「松栄堂楽器音楽教室」「ホットヨガスタジオ ロイブ」などをはじめ、近年業界全体で好調に推移しているサービス業種の店舗誘致に注力したことで、日常的に来館いただける環境を整えることができました。また、今やカラフルタウン岐阜の名物の1つでもある、「みんなのトイレ」や「お城のトイレ」、「ベビーハウス」など、子育て中のママと小さなお子様のためのアメニティを徹底的に充実させたことで、お子様連れのお客様の来場が増加し、土日だけでなく、平日にも多数の家族連れにお越しいただけるようになりました。

さらに、0歳～小学校6年生までを対象とした「キッズクラブ」や、60歳以上の方対象の「ゴールドクラブ」といった会員組織においても、特典やイベント等の企画がマンネリ化しないよう、18年度は会員限定のバスツアーや、小学校6年生の会員を対象に「キッズクラブ卒業式」を行いました。その他にも、テナント・近隣の学校・行政などと連携し、体験型イベントを多数開催するなど、‘モノ’だけではなく、楽しい‘コト’や‘トキ’をみんなで共有する企画を導入して、ファンづくりに努めました。

19年度は、既に工事を開始しているカラフルタウン東敷地の増床計画や、中学生・高校生を対象とした新たな会員組織「チューコークラブ」の発足、また、昨年度に立ち上げた、モビリティやロボットなどの最新テクノロジーの体験と実証実験を行う「カラタン未来Lab」の継続展開などを訴求し、前述の3項目において「5年連続前年超え」を達成できるよう、引き続き取り組みを強化してまいります。



お子様に大人気の「お城のトイレ」「クルマのトイレ」



19年4月スタートの
「チューコークラブ」カード

トレッサ横浜においては、来場者数が1,468万人、専門店売上が274億円で、それぞれ11年連続と2年連続で過去最高記録を更新しております。

2017年度から2018年度にかけては、開業10周年を記念したリニューアルを実施しました。中心顧客層である子育てファミリーのニーズに対応すべく、玩具・ベビー用品「トイザらス・ベビーザラス」、生活雑貨「デコホーム」等、新店を22店舗導入したほか、既存店においても34店舗で改装を実施し、全体の25%強にあたる計56店舗が刷新されたことが奏功しました。また、2017年に出店した「ABCマートスポーツ」や「プラステ」も引き続き好調で、特にプラステの導入効果により30～40代女性の来館が増え、既存のレディスファッション店舗への波及効果が生じたことも売上の下支えとなりました。

さらに、駐車場には満車・空車の状況を表示し誘導するシステムを導入し、車でお越しいただくお客様の利便性を向上させ、CS強化にも努めました。

2019年度は、当初見込みより2か月早く、5月には累計来場者数1億5,000万人を達成する見込みです。今年度も地域密着型ショッピングセンターとして、4月に統一地方選挙の期日前投票会場としての場所の提供、6月にフランス月間（横浜市とフランス／リヨン市との姉妹都市提携60周年）に絡めたイベントの実施等、地域の皆様と共に楽しい時間を過ごせる施設として進化してまいります。



開業10周年リニューアルでオープンした「トイザらス・ベビーザラス」と「デコホーム」



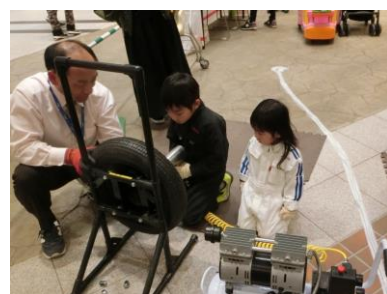
フロアごとに満車・空車が一目で分かるシステムを導入

オートモール事業では、特に横浜、埼玉が好調でした。12月に横浜トヨペット、トヨタカローラ神奈川、ネットヨタ神奈川の3社合同で大型店舗化し、商品バリエーションの訴求力を強化したことが集客増に貢献したほか、商業施設初出店の「GRガレージ」がモータースポーツファンやアクティブで感度の高いお客様を誘引しました。

また、各拠点において、館内の異業種店舗とのコラボ企画や、クルマファンづくりのためのイベントを複数開催しました。サービス入庫をしていただいた方に飲食店での特典をサービスする「オートモールdeグルメクーポン」や、車検をお申込みいただいた方に映画鑑賞券をプレゼントする「シネマ車検」、イベント広場や共用部を使った大規模なファンづくりイベントなど、ショッピングセンター内に店舗しているからこそできるユニークな企画を行うことで、お客様の心を掴み、売上増に寄与しました。



トレッサ横浜「GRガレージ」



TOYOTAワクドファンフェスタ

当社は2019年9月に設立20周年を迎えます。記念すべき年を最高のスタートで切ることができましたのは、お客様をはじめ、日ごろ支えてくださるテナントの皆様、関係会社の皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。

令和元年となり、新たな時代が幕を開ける2019年度も、皆さまに喜ばれ、必要とされる施設であり続けられるよう、様々な施策を展開してまいります。

■主な営業実績

SC事業		来場者数	2,283万人	4年連続で過去最高を更新
		売上	428億円	4年連続で過去最高を更新
(内訳)	カラフルタウン岐阜 ＜2000年11月開業＞	来場者数	815万人	4年連続前年超え、開業初年度を上回る
		全館売上	154億円	4年連続前年超え
		専門店売上	98億円	3年連続で過去最高を更新
	トレッサ横浜 ＜2008年3月全館開業＞	来場者数	1,468万人	11年連続で過去最高を更新
		専門店売上	274億円	2年連続で過去最高を更新
オートモール事業		新車受注	6,689台	横浜、埼玉で過去最高、 4拠点全体では過去2番目
		サービス入庫	159,042台	過去最高

※SC事業の売上にはオートモール事業での売上は含みません。

株式会社トヨタオートモールクリエイト

トヨタオートモールクリエイトは、1999年に創設されたトヨタ自動車の100%子会社。現在岐阜、横浜でオートモール併設型商業施設を運営し、大阪・埼玉ではオートモール事業を展開中。

当社は、モビリティやロボットなどの最新テクノロジーの積極的な導入や、スポーツ振興に関する多彩なイベント、地域と連携した地域一体となった活動などユニークな取り組みを展開し、お客様に新しい生活スタイルの提案をしております。

<http://www.toyota-automall.co.jp/news.html>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社トヨタオートモールクリエイト
〒453-6108
名古屋市中村区平池町四丁目60番地12
グローバルゲート8階

ふせや
経営企画本部 伏屋 久美子
TEL：052-541-5360 広報専用 E-mail：kouhou@toyota-automall.co.jp